



感染症流行時における

安心・安全なイベント開催を実現するための対策方法

リアル/オンライン両開催！

参加費無料！！

コロナ禍での開催イベント感染対策

開催日

2.15 木

講演：18:00～19:30

懇親会：19:40～20:40

●参加費

無料！

2019年より世界的パンデミックとなった「新型コロナウイルス感染症」は、発生・蔓延から鎮静化まで数年の月日を要しました。長く続いたコロナ禍において、主催者も参加者も安心安全なイベント開催が求められてきました。講師の福島氏は、「ワールドトライアスロンシリーズ横浜大会」をはじめとした様々な大規模イベントで安全対策・感染症対策担当として従事、本会開催の自転車イベントおよびロードレース大会に、3年連続で帯同した経験から蓄積されたノウハウは多岐に渡ります。

本セミナーでは、その福島氏にニューノーマルの状況下で「安心・安全」にイベント開催・参加するためのポイントをご自身の経験談も踏まえお話しいただきます。これからイベントに参加される方のみならず、より安全対策に力を入れたイベント開催が必要不可欠とされる主催者の皆様にとっても非常に重要なテーマとなります。是非ご参加くださいませ。

講師

福島 圭介氏

株式会社ピースフル代表取締役
一般社団法人救急救命士連携ネットワーク 代表理事
一般社団法人日本救急救命士協会 副会長
公益財団法人日本ライフセービング協会
救助救命本部 救急蘇生委員会 副委員長

「事故は未然に防ぐ、それが使命」という言葉を掲げ、様々なイベント会場や施設での救護業務を行っている。蓄積された救護ノウハウを駆使し、現場業務だけでなく、1つ1つのイベントの特性や内容に合わせた救護業務全般もコーディネートしている。救護計画、救護体制マニュアルを作成することで業務の見える化を行い、より明確かつ連携のとれた体制を構築している。

プログラム

18:00 講演内容

『パンデミックにおける対応』

コロナ禍中に本会が開催する様々なイベントで実際に感染症対策を行ってきた福島氏。その実績と結果から、万が一、再度同様の出来事が起こった際の対策や対応をイベント主催者や、一般観客その他様々な視点からご説明いただきます。

『現場における救急対応』

傷病者の応急手当の内容や救急車を呼ぶべき判断ポイントなども伺えます。実際にこのような場面に遭遇した際、落ち着いて対処するための知識は、主催者・参加者共に非常に重要です。

『熱中症の基礎知識と応急手当』

夏季をはじめ、暑い時期のイベント実施時には常に気をつけなければいけない熱中症について、対策方法を知っておくことはとても重要です。熱中症は予防ができる傷病です。症状が軽度のうちに対応すると重症化を防げます。熱中症予防のために必要な基礎知識と、重症度の判断のポイント、悪化を防ぐための応急手当についてお話しさせていただきます。

19:20 質疑応答 & アンケート

19:40 懇親会スタート

20:40 終了予定

ギャラリー

講師のお写真



チケット販売サービス「PassMarket」にてお申込みください

お申込み : abe@jifu.jp

日本自転車普及協会

【主催】一般財団法人日本自転車普及協会



お申し込み